

科目名	柔道整復総合実技					
分野	専門分野	担当教員	濱田 淳			
開講時期	3学年 1・2学期	単位数	講義	実技	演習	実習
時間数	60			2		
科目の概要	①体表解剖を学習し、視診・触診の方法を学習する。 ②上下肢の軟部組織損傷に用いる検査法について学習する。 ①②を総合し、臨床での観察・検査・施術について学習する。					
学習の到達目標	体表解剖を正しく理解し、臨床で実践に活かすことができる知識と技術を身に付ける。					
成績評価の方法と基準	筆記試験による評価を行う。体表解剖を正しく理解し、臨床で実践に活かすことができる知識と技術を身に付けるとともに、状況判断ができ、問題点または課題を発見できる。					
使用テキスト	柔道整復学・理論編、解剖学、運動学などの教科書、その他プリント配布					
参考文献	ボディ・ナビゲーション～触ってわかる身体解剖～					
実務経験を有する者	○					
講義計画	講義内容					
1	講義概説					
2	解剖学復習 上肢①					
3	体表解剖 上肢①					
4	解剖学復習 上肢②					
5	体表解剖 上肢②					
6	解剖学復習 下肢①					
7	体表解剖 下肢①					
8	解剖学復習 下肢②					
9	体表解剖 下肢②					
10	解剖学復習 上肢③					
11	解剖学復習 下肢③					
12	上肢検査法実習					
13	下肢検査法実習					
14	上下肢解剖学、体表解剖、検査法についての総合演習					
15	総合評価(まとめ)					

16	上肢軟部組織損傷①
17	上肢軟部組織損傷②
18	上肢軟部組織損傷③
19	下肢軟部組織損傷①
20	下肢軟部組織損傷②
21	下肢軟部組織損傷③
22	総合演習(観察、検査、施術)①
23	総合演習(観察、検査、施術)②
24	総合演習(観察、検査、施術)③
25	総合演習(観察、検査、施術)④
26	総合演習(観察、検査、施術)⑤
27	総合演習(観察、検査、施術)⑥
28	総合演習(観察、検査、施術)⑦
29	総合実習(観察、検査、施術)⑧
30	総合評価(まとめ)

(2026年度)